

支部友会だより



日本山岳会東海支部

No. 106 July 1 2025

発行 公益社団法人日本山岳会東海支部
支部友会

〒460-0014 名古屋市中区富士見町 8-8 OMC ビル

編集責任者 田中進 090-9191-8666



善五郎の滝



アルファルンゼ



野猿の岩場

今年の冬は例年よりも雪が多く降り、滝もよく凍った。そしてアイスクライミングをする機会にも恵まれた。かれこれアイス始めて5、6年になる。自分では少しは上手くなったかなと思うが、写真や動画を見ると、あれ、こんな感じ、と落胆する。でも、遊び心いっぱいのアイスクライミングは、下手でもやっぱり楽しい。上手い方がきつともっと楽しいだろうが。いつもは誰かがリードしてくれ、トップロープをつけてくれるのだが、今年は初めて1ピッチだけリードした。

絶対落ちたくないと思い、安心できるまで何度もバイルを振り、何度もアイゼンを蹴り込み、本当は一発で決めたい。自分の目の前にロープが無くて、緊張感いっぱいだが、それを超える満足感があつた。アイスができる期間は短く、その年によっては氷の状態が悪かったりして、一冬にできる回数も限られる。赤岳鉱泉のアイスキャンディーや富士見パノラマのサミットフォールなど、道具をレンタルして、お手軽にアイスクライミング体験ができるところもある。

皆さんも是非一度、アイスクライミングを体験して、新しい境地に足を踏み入れてみて！

(支部友会委員 池戸 美恵)

山行報告 令和7年3月～6月

3月8日(土) ☆

山城・山名：奥三河・天下峯 (360m)

(往路) 金山発 6:38→名古屋高速・伊勢湾岸・東海環状経由→王滝溪谷駐車場着 7:32

(復路) 駐車場発 15:18→松平郷 15:30/16:15

おいでんの湯 16:50/17:45→赤池駅着 18:40

コースと所要時間

王滝溪谷駐車場 7:32→登山口 7:59～梶ヶ城展望台 8:46～滝溪谷散策路 9:33～天下峯 11:38～反射板 12:19～天下峯 12:54～古美山園 14:00～王滝湖架け橋 14:21～駐車場 15:11

所要時間 7時間 39分

参加者 (5名)

CL 榊 将美 佐藤 千景 加藤 恵美 田中 智子
中野 徳子



(参加者の感想)

・砦跡から反射板までへのルートファインディングでは、進む事ばかり考えていましたが、リーダーから「後ろを振り返るように」とアドバイスをいただき、分かれ道や平坦な場所で後ろを振り返ると景色が違って、目印が無いと迷うなど感じました。読図を行いながらの山行だったので、進む方向の度数がチームの皆さんと違ってないかドキドキしましたが、皆さんとほぼ同じだったので、学んできた事が身につけてきたと思いました。所要時間を予測するのは、やはり難しいです。谷沿いや、天下峰へ行く途中の巨岩には圧倒されました。巨岩の岩くぐりなども楽しい山行でした。(加藤 恵美)

・地図読みとコンパスで分かること、現在地確認と先読み、さらにはその土地の歴史や地層、漢字から読み取る意味など内容盛り沢山で頭はショート寸前。まだまだ勉強不足な自分を温かい気持ちで迎えて頂いた皆様にちょ～感謝、また一緒にしたいな。

(佐藤 千景)

・最初は急登の階段続きで、負担のかかりにくい歩き方を学びました。川沿いに降りると、道がないと思った方にも岩くぐりで道があり、山頂近くでも、こっちにも道があったのかと、おそろくひとりで歩いていたら、道がないと引き返してしまいそうなところにも道があって、低山ながら山も川も楽しめる場所でした。山頂からの道なき道を、帰りの道のことを考えながら景色を覚えながら登って降りていくのも良い経験になりました。クライマーの練習ポイントがたくさんあり、それを見るのも楽しかったです。石垣の積み方から歴史を感じ、春の花も咲き始めていてとても充実した山行でした。(田中 智子)



・少々肌寒く時折霰が舞ったものの、王滝溪谷沿いの道では今季初スミレを発見。山茶花や梅が咲き、帰りに立ち寄って頂いた松平郷ではマンサクが満開でもうすぐ春を実感した1日でした。リーダーの山行はいつも多様なお楽しみが散りばめられています。梶ヶ城展望台までの長い階段は何段あるか数えながら楽しく登り、王滝溪谷では右岸から左岸に渡って溪谷美を身近に感じ、クライミングの岩場でプチチャレンジし、天下峯で眺望を楽しんだ後は砦跡から反射板までルートファインディングし、三等三角点タッチのご褒美を得ました。天下峯からの帰り道では石仏めぐりや胎内くぐりで歴史に触れ、石垣の組み方が時代によって異なることや、板状節理についても学びました。今回重心の移し方をテーマに歩いてみました。今後も自分自身で毎回何かテーマを決めて実践していければと思っています。(中野 徳子)

<リーダーコメント>

今回の山行は、当初計画の山城が林道通行止めにより急遽、低山ながら様々な顔を持ち歴史と文化を身近に感じる「天下峯」に変更しました。読図のステップアップとしてオリエンテーリング方式で山頂を目指しました。歩行距離×標高差として山道の様子で所要時間は変わります。所謂「先読み」の一端を勉強しました。一朝一夕には身に付きませんが是非意識してトライをし続けてください。更に、登山は物語を紡ぐ旅のようだと思います。「一つの山行は一つの物語であり、

旅」だと思います。山の植物や歴史など幅広く関心を持って歩き、さまざまな山の表情や姿に触れることで、登山が物語や旅になると考えています。今回も溪谷あり、クライミング場あり、ルートファインディングあり、弘法信仰の地蔵めぐりありと盛りだくさんでした。下山後は「徳川」の始祖「松平」の郷を巡り歴史に思いを馳せました。楽しい山行でした。皆さんの今後のご活躍を祈念いたします。

.....

3月19日(水) ☆

山城：度合山地 山名：姫越山 (503m)

(往路) ジャパンレンタカー名古屋駅前北店 7:00
→名古屋高速白川 IC・伊勢自動車道紀勢大内山
→日の出公園駐車場 9:03

(復路) 駐車場 15:23→大内山伊勢道 15:43→
VISION 本草湯休憩 16:04/17:23→名古屋高速鳥
森 18:49→名古屋駅 19:14

コースと所要時間

北登山口 9:26～展望台 9:50～姫塚 10:50～姫越
山 11:04～鬚尾山 11:15～唐人殺し峠 11:45～芦
浜 13:05～芦浜峠 13:48～浅間山神社 15:01～南
登山口 15:05～公園駐車場 15:20

総距離 10.2km 所要時間 5時間56分

参加者(6名) CL 川崎 禎明 SL 田中 進
佐藤 千景 岡 直人 清水 ゆかり 藤川 慶子



(参加者の感想)

・低山を歩きながら春の海を眺めながら歩くという山行。青空のもと海拔 7.7m からワクワクとスタート。この日は強風でゴーゴーと山が鳴り会話も聞こえないほどだったが、展望ポイントからはうららかな錦湾や広大な熊野灘が見渡せ、見とれた。原発予定地だった芦浜まで降ると手つかずの美しい砂浜が広がり、うっとりしながらウミガメに思いを馳せ時間を忘れそうに。登山道は歩きやすかったが、港に吹き上げる爆風にはよろめいた。

強風に対してはキャップもハットも向かない事、それから芦浜のすぐ手前にある芦浜池が海跡湖であるという事、そして今更ながら原発に関する過去の騒動を学ぶことが出来た。



<リーダーコメント>

今回、平日のためか、姫超山は我々のみで貸し切り状態で山行を楽しむことができた。南伊勢町との境に位置し頂上は熊野灘を一望出来、歩いて行かないと芦浜池と海岸を見ることができないので選定させていただいた。

登山道は整備されており、道に迷うことはないコースだが、地図に掲載されていても実際ない道、廃道がある。地形図で尾根、谷、GPSの情報から位置を確認するくせをつけておくとよいと思う。事前の確認では風速 4～6 m/s くらいでしたが、下山、直前で強風に遭遇した。階段の直前のため手摺りがありましたが、稜線を歩くときなどは、風対策としてウインドブレーカーを着て低体温症を防ぎ、ストックを使用して小股で歩くようにしてください。

.....

3月22日(土) ☆☆

山城：中津川 山名：蛇峠山 (1,664m)

(往路) 名古屋市民会館南側 6:55→名古屋高速・中央道→恵那峡 SA→園原 IC→村営観光センター駐車場 8:50 (復路) 駐車場 13:35→湯ったりーな屋神 14:00/15:00→園原 IC・金山 16:40

コースと所要時間

駐車場 9:05～遊歩道入り口 9:31～馬の背展望台 10:06～狼煙跡 11:15～蛇峠山 11:25/12:00～馬の背展望台 12:40～駐車場 13:20

所要時間 4時間15分

参加者(6名)

CL 倉橋 智司 SL 五島 健一 加藤 恵美
芝山 美智子 岡 直人 高橋 弘美

(参加者の感想)

・今シーズン初の雪山山行。駐車場まで雪がある

か心配していましたが、天気も良く雪山を楽しむことが出来ました。リーダーから雪山の歩き方をご指導頂き、チェーンスパイクデビューを果たすことができ、収穫のある山行でした。(五島 健一)

・登山道は、リーダーから歩き方やストックの使い方のコツを教えていただいたので、チェーンスパイクを履き滑らず登れました。下りは暖かかったので雪が解けシャーベット状になっており、足を取られ歩きづらかったです。馬の背展望台、狼煙台跡地の眺望は良かったですが、霞んでいて遠くの山をはっきり見ることができず少し残念でした。また、(加藤 恵美)



・事前に雪情報が追加で発信されたので、心と装備の準備をして臨みましたが、想像以上の雪山でした。滑り止めを付けた時の足の運び、ストックの使い方の指導を受け、無事登頂下山できました。風もなく素晴らしい景色の中、メンバー共和気藹々と歩くことが出来ました。(芝山 美智子)

・登山道は、3月下旬にしては雪がしっかりあり、最初から軽アイゼンを装着してのスタート。トレースがしっかりついているので迷うことなく、また、コースは急登もなく、距離も短いので、今週3回目の山行の自分には有難いものでした。暖かな春の日差しのおかげで、霞がかかり南アルプスはうっすらと見える程度で期待の展望が望めず、残念な結果でした。今回、阿智セブンサミット的一座目登頂となりましたので、蛇峠山の正面に鎮座していた大川入山をはじめとして、いくつかの山に挑戦したいと思います。(岡 直人)

・登山道に入ると想像以上の雪。先週雪山の下山中に転倒して怖い思いをしたのでリーダーにその由を告げ指導をいただきながら注意して歩きました。天候がよく風もなく雪山なのに暖かい日差しを浴び、霞んではいましたが素晴らしい景色を眺め、メンバー皆さん和気あいあいで良い山行となりました。対じて見える大川入山がきれいで「次にはあの山に行きたい」との思いが湧いています。(高橋 弘美)



<リーダーコメント>

登山口の標高が高い事もあり、この時期でもかなりの積雪であった。融雪、凍結が繰り返されたため固まっており、ラッセルを強いられる事はなかったが、踏み抜くと膝あたりまで埋まる程だった。大事を取り、参加者には登山口から転倒防止でチェーンスパイク、ストック、雪目対策でサングラスを装着して貰った。幸い各自歩行が安定しており指摘する事も、それ程なく安心して見ていられた。春霞で中央・南アルプスの展望はイマイチだったが、晴天で気温も高く気持ちの良い山行だった。

.....

3月29日(土) ☆

山域：本巢市 山名：岩岳(999m)

(往路) 金山発 6:32 東別院 IC →名神高速安八 IC 7:03→岩岳駐車場着 8:15

(復路) 岩岳駐車場 13:55→薄墨桜 14:20/14:56 安八 IC15:55→金山 16:32

コースと所要時間

岩岳駐車場 8:32～登山口 8:39～ネジキ坂 9:29 胸突八丁 9:57～イワウチワ平 10:20～山頂 11:10/11:38～イワウチワ平 12:19～胸突八丁 12:38～登山口 13:41～駐車場 13:52

所要時間 5時間20分

参加者(6名)

CL 池戸 美恵 SL 今津 英一朗 田中 智子 中野 徳子 岩室 敦子 五島 健一



(参加者の感想)

・CLとSLさんの下見情報からは、残雪の心配やアイゼンの準備も必要とのことで覚悟していましたが、幸いお天気に恵まれて気持ち良く登ることができました。最近ハマッテいる三角点は雪の下に埋もれていて確認できませんでしたが、999mの山頂標識の前で集合写真が撮れました。途中真っ白な能郷白山が綺麗に見え、激登り・激下りの山ながらこの季節ならではの明るい陽射しのもとで山行ができました。(中野 徳子)

・淡墨桜に惹かれ山行申し込みしましたが、岩岳はお花見とは真逆の急登続きでした。尾根道入口から登りが続き 660M 辺りと胸突き八丁から固定ロープがあり急登はイワウチワ平まで続けました。イワウチワ平では落ち葉の隙間からイワウチワの可愛い小さな葉が出ていて癒されました。そして、憩い凹からガレ、やせ尾根、ロープ急登があり 980M 辺りから山頂まではツボ足歩きでした。山頂は快晴で展望も良かったです。下りは落ち葉があり滑りやすかったのでストックを使用しました。山行中、リーダー、サブリーダーが急登やガレ、固定ロープ、下り等で注意の声をかけしてくださり気をつけて行動することができました。また事前の下見にも行ってくださり有り難かったです。下山後、淡墨桜を見に行きました。残念ながら蕾でしたが立派な桜でした。お参りもでき美味しい苺も頂き楽しかったです。山行の皆様ありがとうございました。(岩室 敦子)



<リーダーコメント>

今年は例年に比べ積雪量が多く、下見に行った際には、多いところで膝ぐらいいで雪があり、ピッケルを使用しても急登では、苦戦を強いられました。その後暖かい日も続き、情報を集めながら、積雪の状況をいくつか想定して、装備を考えました。装備は最悪を想定して準備することが大切で、今回皆さんには使わないかもしれないが、と前置き、アイゼンと、セルフレスキューセットを準備してもらいました。実際には使いませんでしたが、装備による安心感がありました。急登では登りよ

りも下りに慎重さが必要になります。一步一步丁寧に足を置き、その足が滑らないことを確認して、次の足を置いてください。急ぐ必要はありません。薄墨桜の時期には少々早かったようですが、皆さんと楽しく、安全に山行ができたことに感謝するとともに、終始安全登山について一緒に考えてくださったSLにお礼申し上げます。

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

3月30日(日) ☆

山域：鈴鹿山脈 山名：藤原岳(1171m)

(往路) 名古屋市民会館南側 7:00→名古屋高速・新名神・東海環状自動車道→大安 IC→藤原岳有料駐車場 8:00

(復路) 駐車場 16:16→あげきの湯 16:45/17:40→大安 IC→新名神・東海環状自動車道・新名神・名古屋高速→尾頭橋 IC→金山 18:40

コースと所要時間

駐車場 8:10～大貝戸道一合目 9:00～八合目 10:30～藤原山荘 11:45/12:35～藤原岳 12:45～藤原山荘 13:15～八合目 14:45～駐車場 16:10

所要時間 8時間

参加者(5名) CL 近藤 政仁 SL 神田 昌彦
芝山 美智子 島川 桂子 竹本 美香



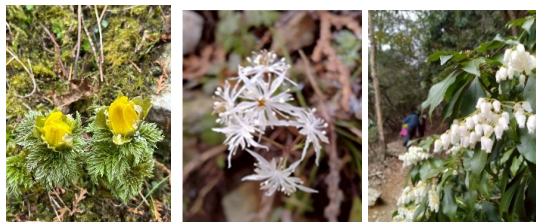
(参加者の感想)

・多少のドロドロは想定しつつ福寿草の開花を期待して早春の藤原岳へ。駐車場で見事な桜に迎えられる出発。晴れ予報のはずが、みるみる周りは白くなり7合目から雪が！福寿草は残念ながら蕾。凍えながら避難小屋へ。山頂は当然眺望はなく。どろどろツルツルの中7合目までは滑らないよう慎重に下山。(島川 桂子)

・3月末と終わり時期とは言え、初めての冬山。駐車場の満開の桜に見送られ、汗も出る急登を経て、8合目まで来ますと、冷たい強風が・そこは寒気の通り道でした。お目当ての福寿草は寒さで縮こまり、9合目・山頂の間のカレンフェルトと泥濘で歩きにくい道を通った後、よく整備された小屋まで来ますとそこは熱気であふれるお花見で人気の高さが伺えました。当日 山頂は雪の舞う寒さで早々に退散となってしまいましたが、私

にとっては初めての経験であり、課題が生まれましたが、ステップアップへの楽しみもできました。
(神田 昌彦)

・麓では桜が満開。8合目からは霰交じりの強風の中、花を探しながら登る。



福寿草は寒さで蕾のままでしたが、セリバオオレンや馬酔木なども見つけられて堪能できました。また、藤原山荘は満員でしたが、隅っこにかたまり、皆さんに「ひな祭り」と花見を楽しんでいただきました。
(芝山 美智子)

・藤原岳といえば福寿草。この季節に是非この目で見てみたいと望んで山行に参加させて頂きました。この寒の戻りで、蕾のまま福寿草達が開花を待った状態で群生していました。少しだけ早かったようです。チラチラと白いものが降る中、寒さと足元はドロドロのぬかるみでした。滑り易く緊張が続く中、可愛いらしい花達に励まされながら下山することができました。さすが人気の花の山、沢山の登山者で賑わっていました。季節毎に何度も行きたいと思いました。
(竹本 美香)

<リーダーコメント>

天気予報は晴れ、降水確率20%。登山口のソメイヨシノは満開。このまま晴れるかな？と思ったが、8合目から上では強風であられも降りそそぐ中登る。ただし、防寒着を着込むが、残雪は少なく、アイゼンは必要なし。9合目半の藤原山荘で昼食しようとしたら、芝山さん企画のひな祭り・花見イベントを堪能。昼食後は寒風の中藤原岳へ登り、記念撮影して下山開始。春の花は福寿草、セツブンソウ、セリバオウレン、馬酔木等を眺められてよかったです。

.....

4月19日(土) ☆

山域：京都トレール 山名：伏見桃山～蹴上

(往路) 小牧市役所駐車場 5:14→小牧 IC→多賀SA→京都南 6:56→城南宮→タイム鴨川西ランプ 7:05→伏見稲荷 7:38

(復路) 出町柳駅 14:39→羽街道駅 14:52→京都南 IC15:38→大津 SA15:35/16:18 小牧 IC17:35→小牧市役所駐車場 17:45

コースと所要時間

伏見稲荷 7:38～千本鳥居 7:51～四ノ辻左回り 8:14～稲荷山 8:41～東山 9:10～京女鳥部の森

9:45～地下道入口 10:12～清水山 11:00～東山山頂公園 11:30/11:50 (お昼休憩) 蹴上駅 12:34～琵琶湖流水記念館 12:40～哲学の道 13:05～出町柳駅 14:32 所要時間 6時間 54分

参加者 (9名)

CL 村瀬 恭平 SL 奥野 明美 伊藤 公子

岩室 敦子 服部 かおり 五島 健一 清水 ゆかり 増田 晴美 加藤 恵美



(参加者の感想)

・今日は集合時間が早く遅刻しない様、前日早めに就寝。早出が奏功、朝の涼しい時間帯に出発しましたが、昼過ぎから照りつける日差しを避けながらの山行。京都の雰囲気堪能させて頂きました。
(五島 健一)

・当日は夏日となり暑い1日でした。伏見稲荷では外国の観光客で溢れていて私たちの方が外国人!!と思わせるような感じ。稲荷山周回まではそんな感じでしたが、その先のトレールはグッと人が少なくすれ違う人、追い越す人はトレールランナーや登山客のみ。山中は木陰で時折、涼しい風が吹き、楽しいトレッキングでしたが、街中に出るとジリジリと容赦なく射す太陽の光とアスファルトで修行のような歩きに変わりました。適度な休憩と水分補給でそんな場面も一緒に行った仲間たちのお陰でとても楽しい1日でした。

(清水 ゆかり)



・どこまでも続く伏見稲荷の朱色の千本鳥居。お天気にも恵まれ、鳥居をくぐりながら、稲荷山を

目指す足取りは軽く、心躍りました。途中、聞こえてくる鶯の鳴き声に長閑な春を感じ、ゴールを目指す。所々にある道標を見つけつつ歩くのは、まるでオリエンテーリングのよう。また、道中、知恩院の鐘が何度も鳴り響き、京都にいることを感じるひととき。八重桜、ウワミズザクラ、ミツバツツジが丁度見頃を迎えて、花々に心潤される時間。リーダーをはじめ、みなさまのお陰でとても楽しい山行となりました。（伊藤 公子）
<リーダーコメント>

朝が早く、皆さん頑張って集合して頂き有難うございました。その甲斐もあって、当日の夏の様な暑さも何とかしのげました。伏見稻荷では、行きかう観光客は殆んど海外からの方ばかりで、本当にここは日本かと疑いたくなりました。しかし、途中の知恩院からの昼の鐘の音が京都らしさを醸し題していました。機会があれば、また皆さんと秋の京都トレールを楽しみたいものです。

・・・・・・・・・・・・・・・・

5月5日（土）☆

山城：渥美半島 山名：大山(328m)雨乞山(233m)

（往路）JR 新豊橋駅集合 8:30→三河田原駅 9:05→豊鉄バス伊良湖本線・休暇村行 9:30→石神バス停 9:54→雨乞山登山口 10:30

（復路）越戸（おっと）バス停 17:09→三河田原駅 17:37→新豊橋駅 18:22 解散

コースと所要時間

（総距離 9.7km 累積標高 1337m）

登山口 10:30～伊川津湯水機場 10:35～4 等三角点 11:07～雨乞山 11:22～物見山 11:57 / 昼食～桃峠（なぐさ）12:57～腰掛岩 13:04～大山 14:52～白山比咩神社 16:06～バス乗車 17:09

所要時間 7 時間 10 分

参加者（3 名）欠席 2 名

CL 田中 進 佐藤 千景 佐藤 雅弘



（参加者の感想）

・天候に恵まれ暑さもさほど感じないで伊良湖先端近くの雨乞山から大山までの横断登山を味わった。のっけから道迷いで引き返す事態だったが途中キャベツを道端に発見、予想するにトラック

に積んだキャベツがなんらかで車外から落下したと思われた。大きさもさることながら重くまた新鮮。物価高のご時世もったいないと思いつつ先を急いだ。至る所に絶景ポイントがあり 360° 見渡せる。太平洋と三河湾、さらに伊勢湾が、ただ黄砂の影響なのかやや見づらさを感じた。

（佐藤 千景）



・渥美半島は以前衣笠山を登ったことがあり、甘く見ていました。バス停石神～越戸南北縦走路は距離の割にアップダウンがありそれなりに歩きがいのある楽しい山行でした。調べてみると有史以前からの遺跡や地層のように積み重なった歴史の重みを感じる山です。渥美半島・田原市、深堀りしがいのある奥深い地方という事がわかりました。（佐藤 雅弘）

<リーダーコメント>

三河湾、江比間海岸脇の石神バス停は標高 4 メートル。キャベツ畑や青じそ栽培温室を見ながら登山口を間違え 30 分後に伊川津湯水場（農業用ため池）に到着。ウバメガシ（高級備長炭）が一杯の雑木林の急登を経て雨乞岳に到着。頂上から三河湾の奥には蒲郡の町と三ヶ根山の雄大な眺望、しかし黄砂の影響でかすんでいた。標高は 200 から 300m の低山だが渥美半島横断のコース距離は長く、登り下りが多くかなりハードコース。昼食時間は眺めの良い尾根の岩上で、農家の電照菊ハウスを見下ろしながらゆっくり取れ、大山頂上からは太平洋と伊良湖岬、恋路ヶ浜、神島の最高の眺め。低山で人気がないのか支部友会員参加少ないが、一度は訪れて欲しい山。

・・・・・・・・・・・・・・・・

5月11日（日）☆

山城：京都北山 山名：愛宕山 (924m)

（往路）名古屋駅→京都駅→八木→越戸

（復路）清滝（バス）→嵯峨小学校前→嵯峨嵐山駅→京都駅→名古屋駅

コースと所要時間

越戸 9:03～登山口 9:20～地藏山 11:04～愛宕山 12:18～愛宕神社下広場 12:32/13:04～

黒門 13:11～水尾分かれ 13:42～愛宕神社参詣
表登山口 15:00 所要時間 6時間
参加者 (5名)
CL 村瀬 恭平 SL 大島 巖 増田 晴美
岩室 敦子 服部 郁子



(参加者の感想)

・初めての京都への山行にワクワクしながら参加させていただきました。地蔵山～愛宕山への道は静かで手入れされていて美しく気持ちよく歩くことができました。春の花の季節はすでに終わりに近づいていましたが、山頂近くでは、馬酔木がまるで紅葉のように赤く色づきその幻想的な美しさに思わず足を止めて眺めてしまうほどでした。下山途中、水尾分かれを過ぎたところで右に曲がる分岐を見逃してしまい、地図をしっかりと読み取ることの大切さを改めて実感しました。

(服部 郁子)

・地蔵山までの 750m から 850m 地点の上りはきつかったですが、山頂付近の馬酔木の新芽がとてもきれいに彩られ癒やされました。愛宕山の山道は整備されていて何体ものお地蔵様に見守られ、皆さんから愛されている山のように感じました。

(岩室 敦子)

・早朝から新幹線に乗りワクワクしながら少し遠足気分電車とバスを乗り継ぎ登山口へ地蔵山から愛宕山へのコースはリーダー も初めてとのことで少しだけ藪をこぎながら尾根へと上がる。

静かで整備の行き届いた道を進み地蔵山へその後、愛宕山へ、途中草花の自然のアーチをぬけ新緑に癒されながら三角点を踏み最後の登りで愛宕神社へ裏側からまわる。途中みんなで地図を見合わせ現在地の確認をしたところルート外れたことに気が付いたがそのまま下山し無事に帰路につきました。

(増田 晴美)

<リーダーコメント>

天気予報の関係で、1 日遅らせての山行となりました。幸いにも天気予報が当たり晴れのち曇りの中を、順調に進んでいました。しかし、油断でしょうか水尾分かれの分岐点から先の荒神峠への分岐点を見損ね、(分岐点から清滝下り方面に

向かって右の踏み跡の薄い少し登り気味の道を行くのが予定でした) 七合目と五合目の中間あたりでルートミスに気付きましたが、時間的にもそのまま清滝に向かった方が時間のロスも少ないと判断して清滝バス停へと向かいました。

.....

5月25日(日) ☆

山城：滋賀 山名：横山岳 (1,132m)

(往路) 金山 7:00→名古屋東別院 IC・名神高速・北陸自動車道→神田 PA 8:01→木之本 IC (8:35)
R332=白谷出合駐車場 8:55 (復路) 駐車場 15:50
→木之本 IC 16:17→神田 PA (16:30→北陸自動車道・名神高速→金山 17:45)

コースと所要時間

駐車場 9:30～東尾根登山口 10:26～東峰 12:54～
昼食 13:20/13:31～東尾根登山口 14:41～谷林道
～駐車場 15:25

参加者 (7名)

CL 近藤 政仁 SL 内藤 晴義 島田 逸子

岡 直人 加藤 恵美 中野 徳子 清水 ゆかり



(参加者の感想)

・今週末も天気予報との睨めっこが続いた。土曜日の雨は夜半から明け方までで止み、日曜日とは何か行ける！と予想していたところ、リーダーからも「決行」の連絡が。でも現地は雨が抜けきらず、久しぶりにカッパ着用。ルートも変更になり「滝と花の横山岳」は次回のお楽しみに相成りました。今回は自然観察と気持ちを切り替え、桐の花(アップで初めて見ました)やイモリ、カエルの観察、ツツドリやジュウイチの声に励まされ急登を登りました。イワウチワは最後の数輪だけ残っていましたが、花の盛りだったらさぞ綺麗だろうなと想像しました。ブナ林も霧で雰囲気がありました。

(中野 徳子)

・滋賀県一の急登を避けて、尾根沿いのルートで山頂に向かいましたが、残念ながらピークハント出来ず下山。終日ガスっており、視界は悪い状況でしたが、迷うようなところもないので、周囲に注意を払わず、比較的淡々としていた。ただ、そのような中でも、花博士、鳥博士の方々がその持

てる知識を披露され、花を見つけては、また、鳴き声を聞いてはいろいろと教えていただけるので、ただただ感心するばかり。（岡 直人）

・前日の雨で増水と急登の岩場は滑りやすいと判断して白谷本流コースから東尾根コースに変更しました。林道歩きはオドリコソウ・タニウツギ・サワガニ・イモリを見る事ができ、雨ならではの光景で憂鬱な歩きも楽しい歩きに変わりました。東尾根コースは時折、小雨も降りましたが森林の中だったのでそんなに大変ではありませんでした。（清水 ゆかり）

・小雨、霧雨が降るなか、久しぶりに一日カッパを着た山行でした。林道からいろいろな花が咲いており、花博士の皆様が花を見つけては名前を教えてくださいました。水溜まりにはイモリがいたり、歩き始めから楽しめました。急登もあり大変でしたが、ギンリョウソウ、イワウチワなどの花を見ることもできましたし、鳥の鳴き声に癒されながら登ることができました。（加藤 恵美）

<リーダーコメント>

4月山行「三ツ瀬明神山」は雨天中止。今月も雨かと思いながら天気予報とにらめっこ、降水確率10%を確認して「横山岳（アルプス挑戦権獲得の山）」の決行決定。当日は登山路が長く一番安全な「東峰ルート」を選択して出発。遠望は望めませんでしたが、花名人や鳥名人の手助けで自然観察を楽しんでいただきました。

.....

6月7・8日（土・日）☆☆

山城：北八ヶ岳 山名：にゅう(2,352 m)

（往路）小牧市役所駐車場 4:50→諏訪 IC7:00→麦草ヒュッテ 8:00

（復路）麦草ヒュッテ 10:00→北八ヶ岳ロープウェイ→諏訪 IC12:00→小牧 IC16:00～小牧市役所駐車場 16:10

コースと所要時間

1日目 麦草ヒュッテ 8:30～丸山 9:32～高見石小屋 10:03～中山 12:00～ニュウ 13:46～白駒荘 15:14～麦草ヒュッテ 15:56 2日目 ヒュッテ 5:56～白駒荘 7:37～麦草ヒュッテ 9:00

参加者（5名） CL 村瀬 恭平 SL 藤川 慶子 野村 亜希子 増田 晴美 伊藤 公子

（参加者の感想）

・梅雨入り前の最後の晴れ間となり、青空に恵まれた気持ちのよい山行となりました。麦草峠2127mまで車で向かうことができ、標高の高い場所からのスタート。この辺りには至る所に苔が生えていました。ゆっくり歩きながら、普段足を止めて見る事のない苔をじっくりと観察したり、小さな花もたくさん咲いており、鳥の鳴き声にも耳

を傾けてみました。高見石小屋では、全種類の揚げパンを食べて、さらにパワーアップ。頂上からは、天狗岳、硫黄岳、富士山、乗鞍、御岳まさに絶景！（伊藤 公子）



・朝から晴天に恵まれ気分も上がりました。赤い屋根が目印の麦草ヒュッテにつき準備を整え丸山、高見石小屋へ名物の揚げパンはとても美味しかったです。たくさん美しい苔や花を見ながら中山、ニュウへと進み頂上からは富士山も見え壮大な景色に疲れも癒されました。ヒュッテの夕食も美味しく、お風呂につかり足の疲れを癒し、皆様と色々な話をし たくさんの山の情報を教えていただき2日間を過ごすことができました。

（増田 晴美）



<リーダーコメント>

初日は順調よく麦草ヒュッテに到着し高見石小屋で名物の揚げパンを食べ元気よく中山展望台に到着しました。途中、シャーベット状の残雪が残っていましたが参加者全員無事通過しました。アップダウンを経てニュウの頂上での記念写真を撮り16時頃に麦草ヒュッテに着きました。2日目は、残念なことに1名の方が体調不良の申し出があり、白駒池の周遊に切り替えました。薬の効き目もあり少し回復したとの事で北横ロープウェイで坪庭だけでも考えましたが、実施には至りませんでした。やはり、安全第一で参加者全員が安全に楽しい山行でなければ成らないと実感いたしました。

.....

6月7日(土) ☆☆

山城：中央アルプス 山名：烏帽子岳(2,195m)

(往路) 名古屋駅前 6:30→小牧インター6:45
分→松川インター8:30→鳩打峠 8:45

(復路) 鳩打峠 17:00→清流苑 17:15 /18:10→松
川インター→小牧インター19:45→ジャパンレン
タカー名古屋駅前北店 20:15

コースと所要時間

鳩打峠登山口 9:00～小八郎岳 9:50～飯島分岐
11:30～地蔵平 12:05/12:20～烏帽子ヶ岳 13:
10～飯島分岐 14:45～鳩打登山口 16:45

(総距離 8.9 km 累積標高 1187m)

所要時間 7時間 45分

参加者 (7名)

CL 川崎 禎明 SL 川崎 明子 五島 健一
佐橋 章嘉 岡 直人 中村 慎吾 加藤 恵美



(参加者の感想)

・時期的に梅雨入りを心配しましたが、何とか1日、青空もあり天気にも恵まれた山行となりました。途中の小八郎岳からの南アルプスや伊那谷の展望も良く、3000m級の南アルプス(塩見、悪沢、赤石)への願望がより強まりました。

途中イワカガミの群生が多くありほぼ満開で花も楽しめて、セキナギという崩落箇所も迫力があり、面白い山でした。烏帽子山頂は、360度展望がよく、この日は、空木岳、南アルプス、八ヶ岳まで見ることができて登頂まで4時間長丁場登ってよかったと思えました。(佐橋 章嘉)

・天気は少し暑いかなあと思えるくらいで、谷から時折噴き上げてくる風が心地良く、登山開始から時々見える山頂の姿に、ワクワクしながら登りました。途中には崩落により切れ落ちた箇所が何ヶ所もあり、急登で滑りやすいところなどは先頭からの声かけがあったおかげで、注意して歩くことができました。先頭を歩く場合は後方に対して色々配慮しなければならないことを改めて学びました。(中村 慎吾)

暑いくらい良い天気で、小八郎岳からは南アルプス・八ヶ岳がとても綺麗に見えました。ここまででも十分景色を満喫できました。烏帽子ヶ岳の登山道は、なだらかな個所や急登も何箇所もありました。地蔵平からは急登続きで梯子もあり大変でしたがなんとか登ることができました。途中のセキナギという崩落箇所は、凄い迫力でドキドキしました。(加藤 恵美)



・週末の雨続きなどで鈍ってしまった身体には、少々ハードな山でしたが、夏山に向けて、暑さに身体が慣れていないことや、トレーニング不足を実感する山行になりました。小八郎岳や烏帽子ヶ岳山頂の展望は素晴らしく、南アルプス、八ヶ岳、空木岳などが望めて何よりのご褒美でした。

(岡 直人)

・GW以降天気に恵まれず、自分自身も久しぶりの長時間山行でした。先頭を歩くにあたり、ルートを見極める、危険箇所の注意喚起、歩行ペース配分などタスクがたくさんありましたが、なかなかうまくいかずご迷惑をおかけしました。後半の梯子や岩場ではみなさん声がけしながら落ち着いて登られていて、日頃経験を積まれていることが垣間見えました。(川崎 明子)

<リーダーコメント>

皆さまお疲れ様でした。夏山の前にと、トレーニングの山として選定しましたので、時間、標高差とも結構厳しいものとなりました。私も今期、一番の時間と標高差を歩きました。今後は梅雨入り梅雨明け後に体に負荷がかかる時期になりますので、事前の体調管理、長めの休憩とたっぷりの水分補給をしてください。登る30分前にはたっぷりの水と行動食で補給して、マグネシウム、カリウム不足にならないように。バナナ、ナッツなどを定期的にとるとよいと思います。特に申し上げることはありませんがグループ登山なのでコミュニケーションで他の人への気遣いが一番重要かと思っています。また、ご一緒できることを楽しみにしています。

.....

令和 7 年 10 月～12 月の山行計画！

＜メール・携帯は SMS で山行リーダーにお
申込み下さい。＞

- ・募集開始は山行日の 3 ヶ月前（午前 6 時）
から、山行申し込みは月に 2 山行まで。
- ・山行日・山名・会員番号・氏名・住所
- ・携帯電話・生年月日・血液型・加入保険名
- ・緊急連絡先（その関係）

☆山行グレード

- ☆ 1 日の累計標高差（登り） 600m 以内、
歩行時間 4 時間程度の山
- ☆☆ 1 日の累計標高差（登り） 1,200m 以内、
歩行時間 6 時間程度の山
- ☆☆☆ 1 日の累計標高差（登り） 1,200m 超過、
歩行時間 6 時間超過の山

リーダー連絡先

尾上 昇	onoe@onoe.co.jp	090-1741-4926
金谷 正起	kanaya.masaki@rouge.plala.or.jp	090-9931-3600
榊 将美	m.sakaki@minds-consulting.jp	090-7237-4410
田中 進	t-susumu@peace.ocn.ne.jp	090-9191-8666
磯部 隆	takass@yk.commufa.jp	090-9180-7245
高松 信治	takama2nobu3@yk.commufa.jp	090-3156-5268
今津 英一朗	imazu.eiitirou@maroon.plala.or.jp	090-2616-7549
村瀬 恭平	hoshizakari@docomo.ne.jp	090-4186-9876
近藤 政仁	vft55ud55@gmail.com	090-2183-8125
倉橋 智司	ilyt6by8@qc.commufa.jp	090-8673-7180
奥野 明美	tac-okuno@mbi.nifty.com	090-9923-4292
池戸 美恵	noboruonna@icloud.com	090-1294-0415
川崎 禎明	y.kawa715@gmail.com	090-2131-7695
林 康太郎	koutaropippi@gmail.com	090-2949-0544

10 月 4 日（土）☆ 募集開始 7 月 4 日

山城：瀬戸 山名：物見山（1,654m）

＜2025 年に入会した支部友会員対象です＞

ルート：海上の森～五叉路～物見山～赤猿峠～日本山
岳会土地～海上の森

歩行時間：5 時間

集合：名古屋市営地下鉄『東山公園』3 番出口

時間：午前 7:30

参加費：2,000 円 募集人員：8 名

リーダー：金谷 正起 雨天中止

ポイント：山を楽しむための地図読みの基礎を猿投山
山麓の道無き道を歩きながら学びます。

10 月 5 日（日）☆☆ 募集開始 7 月 5 日

山城：京都東山 山名：大文字山（465 m）

ルート：山科駅→毘沙門堂門跡→南禅寺分岐→大文
字山→火床頂上～霊鑑寺～蹴上

歩行時間：5 時間 30 分

集合：JR 名古屋駅中央改札口前

時間：集合時間 06:30 出発時間 06:30

参加費：実費 7,500 円

（新幹線使用の場合は別途計上します）

リーダー：村瀬 恭平

募集：4 名 雨天：中止

ポイント：大文字山→火床頂上から哲学の道へ

10 月 12 日（日）☆ 募集開始 7 月 20 日

山城：越美山地 山名：野坂岳（913m）

ルート：登山口～トチノキ地蔵～二ノ岳～野坂岳
往路を戻る 歩行時間：4 時間 50 分

集合：金山日本特殊陶業市民会館南側道路

時間：午前 7:00 交通：自家用車

参加費：約 3,500 円

募集：3 名

リーダー：今津 英一朗 雨天：中止

ポイント：敦賀三山の一つ、早秋の展望を楽しむ。

10 月 25 日（土）☆ 募集開始 7 月 25 日

山城：沼津アルプス 山名：香貫山（191m）
～徳倉山（256m）

ルート：香貫山登山口～香貫山～横山～徳倉山～
藤井バス停 歩行時間：4 時間 50 分

集合：ジャパンレンタカー名古屋駅前北店

時間：午前 6:30 交通：レンタカー

参加費：約 5,000 円

募集：5 名

リーダー：川崎 禎明 雨天：中止

ポイント：伊豆半島の海沿いの山をのんびり歩く

11月8日(土)☆☆ 募集開始 8月8日
山域:阿下喜 山名:**石津御嶽(629m)・多度山**
ルート:石津駅～石津御嶽～グライダー発車場～
美濃松山～多度山～多度駅
歩行時間:6時間強
集合:JR名古屋駅中央改札口、公共交通機関
時間:午前7:15
参加費:約2,500円
募集:5名
リーダー:**磯部 隆** 雨天:中止
ポイント:養老山地の一部縦走。木曾三川も展望で
きる。

.....
11月15日(土) ☆ 募集開始 8月15日
山域:京都北山 山名:**愛宕山(924m)**
ルート:清滝(青木駐車場)～二の鳥居～水尾分
かれ～愛宕神社～大杉谷分岐～月輪寺～青木駐
車場 歩行時間:6時間
集合:日本特殊陶業市民会館南側
時間:午前6:30
参加費:4,000円
募集:4名
リーダー:**村瀬 恭平** 雨天中止
ポイント:火伏の様様

.....
11月16日(日) ☆ 募集開始 8月16日
山域:中山道 山名:**妻籠宿～落合宿**
ルート: JR 金山駅→南木曽駅→妻籠宿→馬籠宿→
落合宿～バス→中津川駅→JR 金山駅
歩行時間:5時間、
集合:JR 金山駅
時間:午前6:30 交通:JR+バス
参加費:各自(約6,000円)
募集:4名
リーダー:**近藤政仁** 雨天:中止
ポイント:馬籠宿～落合宿を歩き、紅葉の中、長時
間歩行のトレーニング

.....
11月23日(日) ☆ 募集開始 8月23日
山域:湖西アルプス 山名:**座談山(309m)**
神石山(325m)
ルート:JR 新所原駅～梅田親水公園～梅田峠～
嵩山～梅田峠～仏岩～ラクダ岩分岐～神石山
～船形山～座談山～東山～JR 二川駅
歩行時間:4時間50分
集合:新所原駅 8:00 集合
時間:午前8:30
募集:5名 雨天:中止
リーダー:**今津 英一朗**
ポイント:道迷い注意、転倒注意 浜名湖を見下ろ
すコース

11月29日(土) ☆ 募集開始 8月29日
山域:沼津アルプス 山名:**大平山(353m)・**
鷲頭山(393m)・徳倉山(256m)
ルート:多比バス停～鷲頭山～小鷲頭山～徳倉山～
藤井バス停
所要時間:6時間
集合:ジャパンレンタカー名古屋駅前北店
時間:午前6:30
参加費:約5,500円
リーダー:**川崎禎明** 募集5名 雨天中止
ポイント:伊豆半島の海沿いの山をのんびり歩く。

.....
12月7日(日) ☆ 募集開始 9月7日
山域:長浜市 山名:**己高山(923m)～鶏足寺**
(こだかみやま・けいそくじ)
ルート:己高山駐車場～己高山～鶏足寺～己高山駐
車場
歩行時間:6時間
集合:名古屋市民会館南側
時間:午前7:00 交通:自家用車
参加費:約5,000円
募集:3名
リーダー:**近藤政仁** 雨天:中止
ポイント:紅葉の中、己高山から鶏足寺を歩き晩秋
を堪能。

.....
12月14日(日)☆☆ 募集開始 9月10日
山域:鈴鹿山脈 山名:**竜ヶ岳(1,099m)**
ルート:宇賀溪～金山尾根～遠足尾根分岐～竜ヶ岳
～遠足尾根分岐～宇賀溪
歩行時間:6時間10分
集合:金山日本特殊陶業市民会館南側道路
時間:午前7:00 出発 交通:自家用車
参加費:約3,000円
募集:3名 雨天:中止
リーダー:**今津 英一朗**
ポイント:晩秋の鈴鹿、積雪の場合はアイゼン要

.....
12月20日(土) ☆ 募集開始 9月20日
山域:奥三河 山名:**夏焼城ヶ山(889m)**
ルート:大井平公園～馬野登山口～夏焼城ヶ山
(往復)
歩行時間:3時間
集合:金山日本特殊陶業市民会館南側道路
時間:午前7:00 出発 交通:自家用車
参加費:約3,000円
募集:5名 雨天:中止
リーダー:**倉橋智司**
ポイント:歴史探訪の山

2025年10月～2026年3月 下期支部友山行スケジュール

東海支部 支部友会

月度	日	曜	募集開始	締切	募集人数	グレード	山域	山名	リーダー	備考・目的
10月	4	土	7/4	9/4	8名	☆	瀬戸	物見山	金谷	2025年入会者歓迎山行
	5	日	7/5	9/5	4名	☆	京都トレール	京都東山大文字	村瀬	公共交通機関で行く山行
	12	日	7/12	9/12	3名	☆	越美山脈	野坂岳	今津	敦賀三山の一つ、遠望良好
	18・19	土・日	朝明ミーティング メインイベント 朝明茶屋泊り							
	25	土	7/25	9/25	5名	☆	沼津アルプス	香貫山～徳倉山	川崎	伊豆半島へ海沿いの山をのんびり歩く
11月	8	土	8/8	10/8	5名	☆☆	阿下喜	石津御嶽～多度山	磯部	養老山地の一部を縦走
	15	土	8/15	10/15	4名	☆	京都北山	愛宕山(あたごやま)	村瀬	火伏の神様
	16	日	8/16	10/16	4名	☆	中山道	妻籠宿～落合宿	近藤	公共交通機関で行く街道歩き
	23	日	8/23	10/23	5名	☆	湖西アルプス	座談山～神石山	今津	公共交通機関
	29	土	8/29	10/29	5名	☆	沼津アルプス	鷲頭山～徳倉山	川崎	伊豆半島へ海沿いの山をのんびり歩く
12月	7	日	9/7	11/7	3名	☆	滋賀・湖東	己高山・鷲足寺 (こだかみやま・けいそくじ)	近藤	紅葉終わりに修験の山と名所を歩く
	9	火	忘年会・新入会員歓迎会 リビエール							
	14	日	9/14	11/14	3名	☆☆	鈴鹿山脈	竜ヶ岳	今津	場合によりアイゼン要
	20	土	9/20	11/20	5名	☆	奥三河	夏焼城ヶ山	倉橋	歴史探訪の山
1月	11	日	10/12	12/12	10名	☆	愛岐丘陵	鳩吹山	尾上	初登山・初詣・新年会
	12	月・祝	10/12	12/12	4名	☆	焼津アルプス	満観峰(まんかんほう)	今津	初富士トレイル
	24・25	土・日	10/24	12/24	9名	☆☆	北アルプス	乗鞍高原&上高地	金谷	スノーハイキング
	31	土	10/31	12/31	3名	☆	袋井・掛川市	小笠山・法多山	近藤	富士山参拝・厄除け観音の法多山で厄落とし。
2月	7	土	11/7	1/7	4名	☆☆	鈴鹿山脈	国見岳	田中	初級アイゼン歩行
	8	日	11/8	1/8	4名	☆	鈴鹿山脈	入道ヶ岳	今津	初級アイゼン歩行
	10	火	支部友ミーティング							
	14	土	12/15	1/15	5名	☆☆	岐阜北部	各務原アルプス	磯部	味わいある低山縦走(公共交通機関)
	28・1	土・日	11/28	1/28	3名	☆☆	北陸	医王山(いおうぜん)	林	アイゼン・ワカン・スノーシュー(初級)
3月	6～8	金～日	12/6	1/6	10名	☆☆	山梨	七面山・身延山	林	精神鍛錬と富士山遠望
	7	土	9/6	11/6	5名	☆☆	伊船・亀山	仙ヶ岳	磯部	鈴鹿南部の秀峰(公共交通機関)
	15	日	12/15	1/15	5名	☆☆	谷汲	妙法ヶ岳	倉橋	華厳時・横蔵寺を巡る
	15	月	12/15	1/15	4名	☆☆	鈴鹿山脈	霊仙山	今津	雪・軽アイゼン歩行
	22	日	12/22	1/22	4名	☆	豊橋市	嵩山(すやま)・神石山	近藤	公共交通機関で行く富士山遠望とひな祭り
	28・29	土・日	12/28	1/28	5名	☆	箱根/天城	金時山/万次郎岳・万三郎岳	川崎	伊豆半島の主峰から富士山を望む

第11回夏山フェスタ 報告

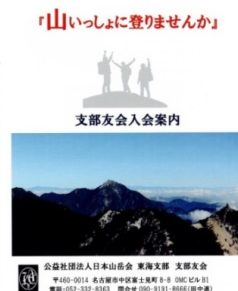
2025年5月17日(土) 18日(日)

ウインクあいち(愛知県産業労働センター)

7階・8階 展示場 来場者 17日 3,377人
18日 2,466人 合計 5,843人(前年比 109%)

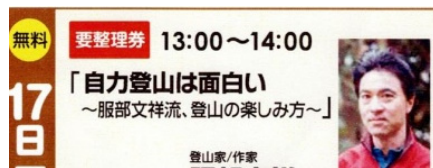
昨年より1ヶ月日程を早くした効果で多数の山小屋相談コーナーが充実し、中部地区の有名小屋が集結した。又、登山用品メーカーや自治体等が出展し会場を盛り上げた。

今回も東海支部ブースに支部友委員が新入会員の募集チラシを配布し、多くの人に説明を行った。



上記のオリエンテーション開催チラシと支部友会パンフレットは2日間で各200部が足らなくなる盛況であった。

初日は雨模様でも有名登山家のセミナートークショーに満員の盛況で来場者は大幅増となった。



服部文祥さんは沢でイワナを釣り、蛇や蛙、鹿を捕獲し、食料を自力で確保するユニークな登山話に満員の聴衆であった。セミナー後東海支部ブースに寄ってくれた。



俳優・山の日アドバイザー小林綾子さん、山と溪谷元編集長萩原浩司さんのトークショーも人気で講演後、東海支部ブースに立ち寄って支部員に挨拶してくれた。



＜支部友ミーティング＞

「報告」第 68 回 4 月 8 日 (火) テーマ:「2025 夏山の誘い」 支部ルーム

参加者:45 名 (内支部友会員 32 名) リーダー 8 人が 9 コースを説明、一人 2 山行まで希望、延 54 名の支部友会員が夏山山行参加決定。

「報告」第 69 回 6 月 10 日 (火) テーマ:「ヨーロッパアルプスの魅力」～登山と観光とグルメ～ 講師:村中 征也氏 (日本山岳会東海支部員)

参加者:26 名 (内 支部友委員 10 名)

＜アルプ스에惹かれた理由＞

当時はヒマラヤブームで心を動かされましたが、銀行を辞めねばなりません。定年後にチャレンジ出来た山、それがアルプスだったのです。アルプスの 4,000m 峰は 60 座あります。スイスを中心に、西はフランス、南はイタリア、東はオーストリア、北はドイツまで、五ヶ国に跨る東西 1,200km に及ぶ長大な山脈です。

西から、モンブラン 4,807m はアルプス最高峰、マッターホルン 4,478m は岩の殿堂、ベルニナ山群のピッツベルニナは 4,049m です。

＜印象的な山＞

私が登った 4000m 峰は足掛け 10 年で 22 座、1 番はマッターホルンで目標にして来た山で見上げる姿も立派ですが、1 番難しかった。

「青春の夢遥かなれども今我は、マッターホルンの頂に立てり」。

2 番目はモンテローザ 4,634m でスイスの最高峰です。

「絵を褒めて固い握手のダヴィットと、モンテローザは出会いの山に」、スイス側とイタリア側から 2 回登っています。3 番目はナーデルホルン 4,327m で、60 歳の誕生日に登り「夢かない広がり行くは頂きで、ナーデルホルンは我が還暦の山」となりました。

＜スイスのグルメとホテル＞

スイス人ガイドのダヴィッド・ファーゼルと出会ったことがアルプス登山を続けさせる原動力となりました。彼の家に泊めてもらい家庭料理ではケーゼフォンデュやラグレックは美味しかったです。そして彼の家のキイチゴやサクランボは腹一杯食べられました。素敵なレストランは繁華街ではなく村にも沢山あります。

これを訪ね歩くのも楽しみの一つです。ホテルはこじんまりした所で十分、建物は古くても清潔で親切です。予約せずに着いてから探すのも楽しみでした。看板に **Zimmer Frei** (部屋空き) と出しています。ヒュッテの料理も日本の山小屋より優れていると思います。最後にアルプホルンの演奏家としても才能が有る村中さんのオカリナで「エーデルワイズ」を上手に披露されました。



「予定」 第70回 8月12日(火)

支部ルーム 19:00~20:30

テーマ:「パソコンを利用した地形図の作成」

講師:鈴木 慎吾氏 (日本山岳会東海支部員)

カシミール3Dのフリーソフトで地形図を作成する方法をプロジェクターで講義。作成した地図をPDFファイルとして保存「CubePDF」の組み込みと、更に地図上の色々な場所へ文字を入力、登山道を書き入れたり出来る「Xchange Viewer」も説明します。

(事前にテキスト配布)



「予定」 第71回 10月18日(土) 19日(日)

テーマ:「朝明ミーティング」支部友会メインイベント

朝明茶屋キャンプ場 泊り

1日目:分散登山後 夕食はBBQ カレー キャンプファイヤー 2日目:各種講習会・ファーストエイド(登山中の救急応急処置) ツェルトの張り方、ロープワーク 他



(2024年の朝明ミーティング風景)

支部友会員数 令和7年5月末 現在 48名

編集後記

2024年度4月~2025年3月の支部友会山行実施結果は、計画59山行、実施40山行で実施率63%でした。異常な台風の停滞の影響で夏山は殆んど中止となった。今年は9山行に54名の支部友会員が好天を願い楽しみにしている。

夏山フェスタは支部友会のブースに74名の皆さんが記名して頂き、6月6日、13日の2日間に34名が参加され18名が当日入会された。

参加者の半分が体験登山後に入会希望、そこで6月後半の3回猿投山に体験登山を開催し、結果多くの皆様が入会されました。新入会員の皆様を暖かく迎え山行リーダーは指導をお願いしたい。

支部友会事務所連絡先

〒460-0014 名古屋市中区富士見町8-8 OMCビル B-1 東海支部内

URL <http://jactokai.sakura.ne.jp/shibuhp/index.php>

電話:052-332-8363 FAX052-322-7924

編集責任者 田中進(090-9191-8666)